

JENESYS2015 (派遣プログラム) アクションプラン実施報告書

作成日: 2015/ /

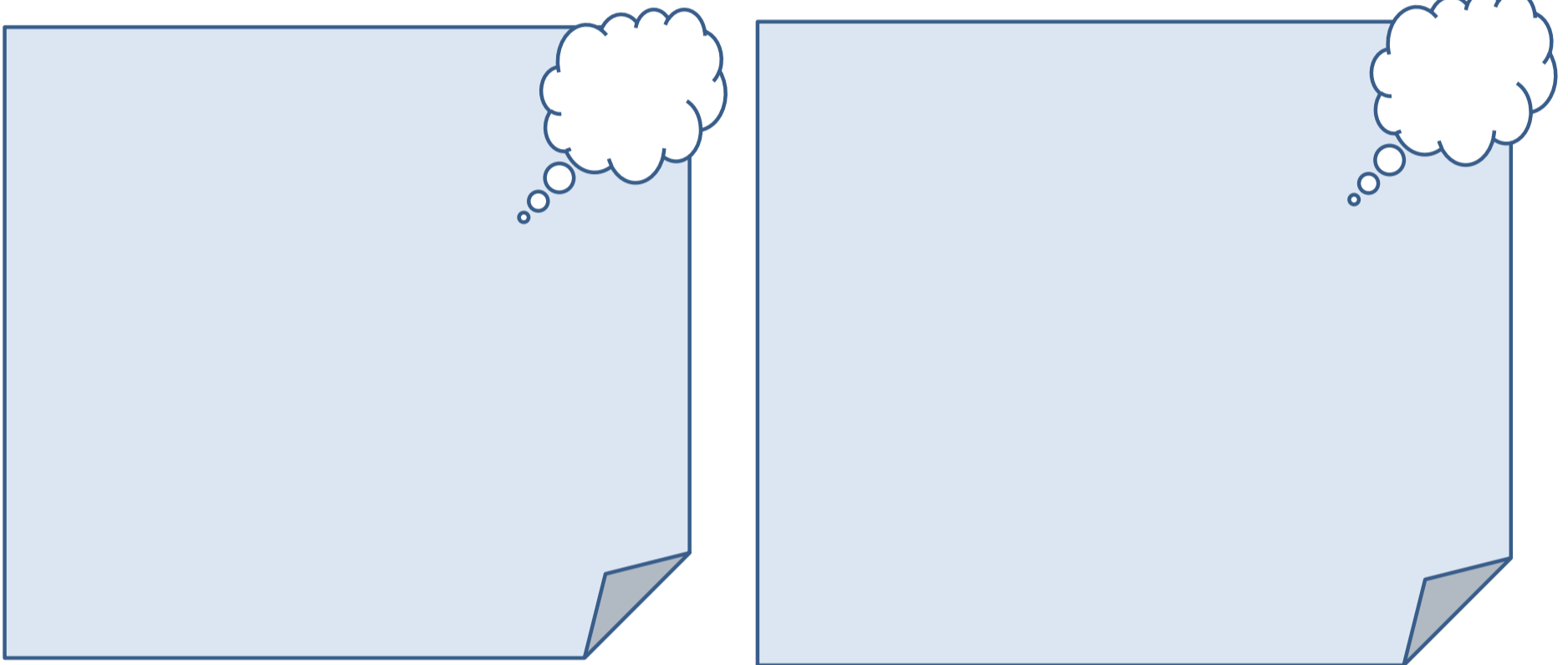
帰国後アクション タイトル :

派遣国(グループ名)/記入担当者氏名 : (JENESYS2015 ID: )

1. 帰国後アクションの内容 (WHY/ WHEN/ WHO/ TO WHOM/ WHAT/ HOW を記載)

【帰国後2週間以内(3月中)】  
 ①本プロジェクトに参加したメンバーの所属する研究室で、KAKEHASHIプロジェクトを紹介する。 ②技術  
 術をキーワードとした日本と米国との違い(気づき)をまとめ、ネットで紹介する。その後、各大学での気づきをキーワードごとにまとめ、それをウェブサイトで公開する。その際、キーワードとして教育・歴史認識・街・大学・市場・食・ショッピングセンターなど  
 【帰国後半年以内】  
 成果物(大学のプレゼンテーション及びムービー、感想、気づき、スケジュールの紹介、アクションプラン)を今回の訪問先に共有し、さらに各大学の関係者にも共有する。そして、次回のカケハシプロジェクト関係者へも共有できるようにする。  
 【留学生歓迎会(毎年4月初旬)】 本学が  
 作成したプレゼンテーションスライドのパワーポイント、アクションプラン及び写真を用いて、カケハシプロジェクトを紹介する。  
 【オープンキャンパス(毎年10月第一土)】  
 米国滞在中に訪問した小学校でのiPadを用いた体験型授業を実践し、保護者を通してカケハシプロジェクトを広める。

2. 帰国後アクションの写真 (WEBサイト掲載が可能なものを貼付)



3. 帰国後アクションの受け手の方々の反応・感想

4. 帰国後アクションを実施しての感想